

参拝して清々しい気持ちでお蕎麦を食べに来て貰いたい

くわはら たけお
桑原 武夫 さん

観音茶屋東門 店長

昭和63年、青森県階上町生まれ。
進学で上京し7年前にUターン、
実家の神社と観音茶屋東門を継ぐ。



父親が病気になり実家の神社を継ぐため資格を取り7年前に東京からUターンしました。元々継ぐ気はなかったので右も左もわかりませんでした。観音茶屋東門も当初は父親が蕎麦を打っていましたが打ち方の流れだけを見て学び、すべて自己流で出しています。みちのく潮風トレイルとは階上町区間が開通した直後から関わりがあり、ハイカーの方にはお会計10%オフのサービスをしています。割引の表示はしていないためトレイルを歩いていることを申告してもらえたたらと思います。また東門裏のスペースでテント泊が出来るよう、町役場と連携しています。役場経由での予約がほとんどですが、前日の営業時間内であれば直接お店に連絡いただいても構いません。また境内の中には、今年の5月に自分の姉がオープンさせたカフェスペース「お休処てらした」があります。案内所も兼ねているので御祈祷受付や御守りをご希望される方にお出しすることができます。

観音茶屋東門は神社にお参りされた方にお越しいただきたいと作ったお店なので、ぜひとも参拝後に立ち寄って欲しいです。清々しい気持ちでお蕎麦を食べることができると思います！



大正7年に命名された「階上早生」は青森県で唯一の推奨品種であり、東門では桑原さん自己流の打ちたて階上早生そばを食べることができます。